

総合文化を学ぶ（午後の部）

講師： 大阪大学大学院教授 福永 伸哉氏、伊東 信宏氏、高橋 照彦氏、橋本 順光氏、岡島 昭浩氏、市 大樹氏、斎藤 理生氏
 名誉教授 湯浅 邦弘氏、和田 章男氏、橋爪 節也氏、大阪大学適塾記念センター准教授 松永 和浩氏
 大阪大学大学院准教授 門脇 むつみ氏、安岡 健一氏、大阪大学大学院助教 上田 直弥氏
 愛知教育大学名誉教授 浅野 和生氏、放送大学大阪学習センター所長（元大阪大学教授） 金水 敏氏
 京都産業大学教授 久米 裕子氏、京都ノートルダム女子大学専任講師 蜂矢 真弓氏

教室： 豊中市文化芸術センター多目的室、 中ホール（アクア文化ホール）

				午後（13:10～15:10）		
回	月	日	曜	学習テーマ		講師
1 学期	1	4	11	火	オリエンテーション	—
	2		25	火	国語学 役割語と翻訳について考える	金 水
	3	5	16	火	美術 洋画家佐伯祐三とその芸術	橋 爪
	4		30	火	考古学 三角縁神獣鏡と邪馬台国論争	福 永
	5	6	13	火	古代史 難波宮から探る大化改新	市
	6		27	火	近現代史 地域を学び、地域をつくる「聞き取り」の広がり	安 岡
	7	7	4	火	比較文学 和製『宝島』の世界 海賊と倭寇をめぐる物語の歴史	橋 本
	8		11	火	美術 聖書とエレサレムの聖地	浅 野
	9	8	8	火	音楽 ピアノを再発見する	伊 東
	10		22	火	近代文学 太宰治の創作活動	斎 藤
2 学期	11	9	5	火	中世史 日本の酒と飢饉・戦争 *10:00～11:45【中ホール】	松 永
	12		26	火	国語学 江戸時代の方言について（続）	岡 島
	13	10	3	火	美術 寛永文化と美術	門 脇
	14	11	14	火	懐徳堂 会頭工藤の学問～経学を中心に	久 米
	15		28	火	フランス文学 ヴェルサイユ宮殿と庭園ーバロックからロココへ	和 田
	16	12	12	火	考古学 正倉院の宝物	高 橋
	17		19	火	中国史 秦の兵馬俑ー始皇帝の実像ー	湯 浅
3 学期	18	1	16	火	国語学 古代日本語の変化	蜂 矢
	19		23	火	考古学 最新の発掘調査成果から見た猪名川流域における古墳の展開	上 田
	20	2	20	火	美術 古代から中世のアテネ	浅 野
	21		27	火	フランス文学 モダニズムの詩ーエッフェル塔とミラボー橋	和 田

12月6日は11周年記念イベント

教室は豊中市文化芸術センター多目的室を主として使用しますが、予約出来ないときは、午前コースと合同で中ホールを使用します。中ホール授業の時は、授業時間が、10時～11時45分になります。

【注】 カリキュラムは変更する場合があります